

児童・生徒・保護者・支援者対象

この実証実験は
HATCH
TECHNOLOGY
NAGOYA
に参加しています

「読んでもらったら、 こんなにできた！」

文字を声に変えるだけで学習意欲と学力を向上させる

名古屋市立
明治小学校
実証実験報告

MOJISONA
ソナは声
もじソナは文字を声に変えるアプリです

本報告会では、今回の実証実験に協力している、
一般社団読み書き配慮代表理事菊田史子より読み書き困難と学校での
配慮についての解説を、株式会社Nankaより名古屋市立明治小学校における
もじソナ実証実験の報告をいたします。

日時

2025年

12月13日

土

10:00～11:30

参加費

無料

会場

ウインクあいち
1204号室 (定員 80名)



講師
菊田 史子

一般社団法人読み書き配慮
代表理事

学習障害がある息子が慶應義塾高校へ
進学したのを機に学習障害（LD）の社
会的解決を目指して一般社団法人読み
書き配慮を立ち上げる。

読み書き困難とは？

読み書き困難は、全く書けない、全く読めないという状態ではなく、読み書きに過剰な疲労を感じる状態を指します。この状態は、学習への無気力や適応不全といった形で現れることがあります。
左利きと同程度の確率で発生すると言われていたますが、日本ではまだ適切な支援が十分に普及していません。
しかし、適切な補助代替支援があれば、お子様の学ぶ意欲と学力の向上が期待できます。近年では、代読・代筆など、入試における合理的配慮も充実してきており、愛知県での実施実績もあります。

お申込みフォーム



主催：株式会社Nanka お問い合わせ先✉ info@nanka.net

(株) Nankaでは読み書きに苦手さを感じるお子様向けに、文字を声に変えるアプリ もじソナ を開発中です

後援：名古屋市教育委員会